

## 第5回定例会で質問

川崎市政の震災対策や防災対策の計画の見直しが急ピッチで進められています。現場の声や被災地の経験が十分活かされるよう見守っていきます。

今回は、緊急輸送路の確保策としての特定建築物の耐震化促進、そして生徒間暴力への取り組み等を質問しました。どちらも対応の遅れが市民生活に大きく影響する課題です。今後も皆様の安全・安心のため働いてまいります。

### ○緊急輸送路沿いの建築物耐震化急げ！！



震災時など緊急自動車が通行する緊急輸送路が指定されています。地震による建物の倒壊でこの緊急輸送路が瓦礫などでふさがれないよう沿道特定建築物の耐震対策が喫緊の課題となっています。

平成27年度の耐震化率90%の目標を掲げて、中間年として実態調査がようやく始まりしました。約200棟の耐震改修が必要ですが、毎年耐震診断助成が年間3件、改修が1件程度の進捗率ではとても追いつきません。早急な調査と助成制度の改善を求めました。

さらに対象者への助成制度の広報と改修の必要性の周知徹底を図るよう求めています。

### ○生徒間暴力防げ！！

#### 中学校暴力認知件数年間396件！！

市内中学校で認知されている生徒間暴力が昨年度で396件もあることが明らかになりました。

市内では1年半前に、いじめを苦しめた中学3年生の自殺事件も発生していることから、日頃からの教師による情報共有や生徒からの相談体制の充実と迅速な対応を求めました。

さらに被害者のみならず加害者の家族や本人への心のケアの重要性を訴えながら、新設された区教育担当との連携やスクールカウンセラーなどへの相談が身近にできるよう質しました。

市長は「教師と児童生徒や保護者との信頼関係の構築が重要である」と述べ、今後の取り組みを約しました。



### ○東口中央喫煙所の改善図れ！！

川崎駅東口が、きれいに整備されました。広場中央付近に喫煙所が設置されていますが、通路が狭く奥の灰皿まで行かずに吸殻が捨てられ、景観上問題であることを指摘、改善を求めました。

清掃回数の増加やマナー向上への取り組みとともに灰皿設置位置の変更も検討するとの答弁でした。

# 市政にあなたの声を!!



## ごあいさつ

ボランティア3回目の石巻市被災地支援に参加し、復興支援住宅のみなさまと身近にふれ合うことができました。まだまだ復興も道半ばであり、継続的な支援の重要性を感じています。現地では冬に入り積雪もあることから、しばらくの間ボランティアも休止になりますが、瓦礫の受け入れや職員の派遣など本市でできることをしっかりと支援してまいります。皆様の声を実現するため一生懸命働いてまいります。

## ◎事業者による「かわさき南部斎苑」

### HPの指導強化図れ!!

かわさき南部斎苑のご案内 | 神奈川県川崎市 葬儀ご相談窓口

1/2 ページ

かわさき南部斎苑のご案内 | 24時間受付 0120-378-024 (運営: 葬儀相談センター)

かわさき南部斎苑

かわさき南部斎苑ホーム

文字サイズ

かわさき南部斎苑のご案内

神奈川県川崎市のかわさき南部斎苑では、しめやかな家族葬から多数の葬儀までとります。また、火葬施設と葬儀式場が同じ敷地内にありますので移動の負担がありません。遺体・葬儀・火葬までを1ヶ所ですべて行うことができ、便利な会場として広く利用されています。式場は3タイプあり、小規模から大規模な葬儀まで対応しています。



対応エリア

川崎市、幸区、中原区、横浜市長見区 東京 宗派を問わずご利用いただけます。社葬にも対応しております。

宗派の確認方法を知りたい方はこちら

「かわさき南部斎苑」のホームページが、行政によるものと事業者が開設するものが区別しにくいとの声をいただきました。

あたかも行政が葬儀の相談や受付を行っているように葬祭金額の表記があるものや、逆に相談電話番号だけで事業者の名前もないページもあります。

市民が混同して、葬祭業者へ誘導されるようなページづくりについて、事業者に対する指導を求めました。

事業者に連絡を取ったところ、連絡不能になっているページなども発見され、今後も事業者へ改善を求めていくとの答弁でした。

## ◎平間踏切前のブロックを撤去!!

歩行者の障害になっていた車道上のブロックが撤去されました。

雨降りの日などは、傘をさしての歩行が車との間隔が無く斜めになったブロックの上を歩くのは大変危険との地元かたからのご意見を頂き、建設センターに撤去依頼をしていた案件です。



## 《更なる救急搬送時間の短縮へ》

救急搬送時間の短縮化に取り組んできました。少しずつですが改善が図られてきました。新たに聖マリアンナ東横病院では24時間365日体制で、年間100人の脳卒中救急患者の受け入れを行っています。

また、「脳卒中友の会」と連携をとりながら、「脳卒中基本法」の制定を目指し、血栓溶解療法(t-PA)が早期に図れるよう取り組んでいます。

昨年は救急出動数が過去最多で6万件を超えてしまい、現場到着時間への影響が懸念されます。市民のみなさまへは救急車の適正利用をお願いします。



## ◎平間配水所内の厚生施設を地域開放へ!!

和室や会議室がある職員用厚生施設の市民開放を求めています。地元町内会などへの説明会も昨年終わり、いよいよ今年1月4日から地元への貸出しが始まりました。

周辺地域には大規模な集合住宅もあり、利活用が期待されています。さまざまな会合やグループ活動にご利用ください。

介護・住宅・医療など

# 暮らしの相談お気軽に!

TEL(599)3984  
FAX(588)3222

Mail to [k-numa@numa-k.com](mailto:k-numa@numa-k.com)